



平成27年11月12日

各 位

会 社 名： 日新電機株式会社  
代 表 者 名： 代表取締役社長  
小 畑 英 明  
(コード番号 6641、東)  
問 合 せ 先： 経理部長 舌間 修平  
(TEL : 075-864-8315)

(訂正) 「平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、平成27年10月28日付「過年度の連結財務諸表等に関する誤謬の判明及び平成28年3月期第2四半期決算発表の延期に関するお知らせ」にてお知らせしましたとおり、過年度決算短信の訂正作業をすすめてまいりました。

このたび、平成23年7月22日付「平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の訂正作業が完了しましたので、訂正内容についてお知らせいたします。

なお、訂正箇所が多数に及ぶため、訂正後及び訂正前の全文をそれぞれ添付し、訂正箇所には\_\_を付して表示しております。

以 上

(訂正後)



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月22日

上場取引所 東大

上場会社名 日新電機

コード番号 6641 URL <http://nissin.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小畑 英明

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 舌間 修平 TEL 075-864-8315

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日~平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	22,018	28.8	873	117.2	993	113.0	595	456.5
23年3月期第1四半期	17,092	7.2	402	—	466	—	107	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 620百万円(-%) 23年3月期第1四半期 △564百万円(-%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	5.58	5.57
23年3月期第1四半期	1.00	1.00

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	104,262	57,118	52.5
23年3月期	108,898	57,028	50.3

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 54,739百万円 23年3月期 54,777百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	3.00	—	6.00	9.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	4.00	—	5.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	45,000	16.6	1,200	△18.8	1,000	△36.9	500	△29.8	4.68
通期	105,000	16.1	8,200	13.2	8,000	9.7	4,800	9.1	44.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）

(注) 詳細は、添付資料P. 2をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 2をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：有

③ 会計上の見積りの変更：有

④ 修正再表示：無

(注) 「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当します。

詳細は、添付資料P. 2をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

24年3月期1Q	107,832,445株	23年3月期	107,832,445株
24年3月期1Q	959,349株	23年3月期	1,019,349株
24年3月期1Q	106,833,096株	23年3月期1Q	106,721,844株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

#### ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)	連結経営成績に関する定性的情報	2
(2)	連結財政状態に関する定性的情報	2
(3)	連結業績予想に関する定性的情報	2
2.	サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1)	当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2)	四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	<u>3</u>
3.	四半期連結財務諸表	4
(1)	四半期連結貸借対照表	4
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3)	継続企業の前提に関する注記	8
(4)	セグメント情報等	8
(5)	株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4.	補足情報	10
(1)	海外売上高	10
(2)	所在地別セグメント情報	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期(平成23年4月1日～平成23年6月30日)の売上高は、経営環境が厳しい状況にある中、グループをあげて拡販に努めました結果、前年同期に比べ4,925百万円増加し22,018百万円となりました。報告セグメント別内訳では、電力機器事業の売上高は11,894百万円、ビーム・真空応用事業の売上高は5,211百万円、新エネルギー・環境事業の売上高は1,124百万円、ライフサイクル・エンジニアリング事業の売上高は3,788百万円となりました。

経常利益は、売上高の増加に加え、企業体質の改革・強化を推進し、コストダウンなど当社グループをあげて収益向上に努めました結果、前年同期に比べ526百万円増加し、993百万円となりました。

特別損益項目はなく、少数株主利益及び法人税等調整後の四半期純利益は、前年同期に比べ488百万円増加し、595百万円となりました。

なお、当社の業績は、官公庁向け及び一般民需案件とともに第4四半期に売上が集中する傾向があるため、四半期別の業績には季節的変動があります。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産の部は、当第1四半期末で104,262百万円となり前連結会計年度末に比べ4,635百万円減少しました。これは主として、現金及び預金の減少、及び受取手形及び売掛金の減少によるものです。

負債の部は、当第1四半期末で47,143百万円となり前連結会計年度末に比べ4,725百万円減少しました。これは主として、支払手形及び買掛金の減少、及び未払法人税等の減少によるものです。

純資産の部は、当第1四半期末で57,118百万円となり前連結会計年度末に比べ90百万円増加しました。これは主として、利益剰余金の増加、及び為替換算調整勘定の増加によるものです。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、前回公表値(平成23年5月11日公表)を修正しておりません。また、通期の業績予想につきましても、前回公表値を修正しておりません。

(注)上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は予想と異なる可能性があります。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、従来、決算日が12月31日であった日新電機タイ株式会社他3社については、当第1四半期連結会計期間より決算日を3月31日に変更しています。

また、日亜電機股・有限公司、日新電機(無錫)有限公司、日新(無錫)機電有限公司、北京宏達日新電機有限公司他13社の決算日は12月31日ですが、連結財務情報のより適正な開示を図るため、連結決算日において仮決算を実施した上で連結することに変更しています。

これらの変更により、当第1四半期連結累計期間は、平成23年4月1日から平成23年6月30日までの3ヶ月間を連結しています。なお、平成23年1月1日から平成23年3月31日までの3ヶ月間の損益60百万円を利益剰余金に計上しています。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### ①税金費用の計算

当社及び一部の連結子会社は、年間の税効果会計適用後の実効税率を見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて税金費用を計算しています。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①有形固定資産の減価償却の方法の変更

当社及び国内連結子会社は、従来、建物以外の有形固定資産の減価償却方法について定率法を採用してきましたが、当第1四半期連結会計期間より定額法に変更しています。

この変更は、設備の稼働率や補修費の発生を調査した結果、概ね安定的、平均的に推移していることからより適切な費用配分を行うため、また親会社である住友電気工業株式会社と会計方針を統一するとともに、当社グループにおいても今後一層のグローバル展開を進めていくなかで、在外連結子会社と会計方針の統一をはかることを目的とするものです。

この結果、従来の方法によった場合に比べ、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、85百万円増加しています。

②有形固定資産の耐用年数の変更

当社及び一部の国内連結子会社は、従来、機械装置の耐用年数を7年として減価償却を行なってきましたが、当第1四半期連結会計期間において、減価償却方法の変更を契機として、資産の利用状況等を調査し、耐用年数の妥当性について検討した結果、耐用年数を10年に見直し、将来にわたり変更しています。

この結果、従来の方法によった場合に比べ、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、11百万円増加しています。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,909	10,285
受取手形及び売掛金	33,048	28,305
有価証券	3,043	4,687
たな卸資産	25,493	26,639
その他	6,041	6,245
貸倒引当金	△366	△553
流動資産合計	80,168	75,609
固定資産		
有形固定資産	18,044	18,341
無形固定資産	1,867	1,777
投資その他の資産		
その他	9,153	8,945
貸倒引当金	△335	△410
投資その他の資産合計	8,817	8,535
固定資産合計	28,729	28,653
資産合計	108,898	104,262
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,757	18,050
短期借入金	5,247	5,477
未払費用	5,407	3,419
未払法人税等	1,550	229
前受金	9,038	8,326
賞与引当金	—	1,200
受注損失引当金	795	924
その他の引当金	927	864
その他	2,193	1,788
流動負債合計	44,918	40,282
固定負債		
長期借入金	351	270
退職給付引当金	3,554	3,583
環境対策引当金	2,204	2,204
その他	841	802
固定負債合計	6,951	6,861
負債合計	51,869	47,143

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,252	10,252
資本剰余金	6,664	6,676
利益剰余金	<u>39,368</u>	<u>39,383</u>
自己株式	△317	△299
株主資本合計	<u>55,968</u>	<u>56,013</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	924	765
繰延ヘッジ損益	19	9
為替換算調整勘定	△2,134	△2,049
その他の包括利益累計額合計	<u>△1,191</u>	<u>△1,273</u>
新株予約権	16	11
少数株主持分	2,234	2,367
純資産合計	<u>57,028</u>	<u>57,118</u>
負債純資産合計	<u>108,898</u>	<u>104,262</u>

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	17,092	22,018
売上原価	<u>12,258</u>	<u>16,145</u>
売上総利益	<u>4,834</u>	<u>5,872</u>
販売費及び一般管理費	4,432	4,999
営業利益	<u>402</u>	<u>873</u>
営業外収益		
受取利息	12	19
受取配当金	41	52
償却債権取立益	—	68
その他の引当金戻入額	34	2
その他	66	78
営業外収益合計	155	221
営業外費用		
支払利息	64	58
その他	27	43
営業外費用合計	91	101
経常利益	<u>466</u>	<u>993</u>
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	221	—
特別損失合計	221	—
税金等調整前四半期純利益	<u>244</u>	<u>993</u>
法人税等	<u>37</u>	<u>314</u>
少数株主損益調整前四半期純利益	<u>206</u>	<u>678</u>
少数株主利益	99	82
四半期純利益	<u>107</u>	<u>595</u>

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	206	678
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△555	△158
繰延ヘッジ損益	△13	△9
為替換算調整勘定	△201	100
持分法適用会社に対する持分相当額	—	9
その他の包括利益合計	△770	△57
四半期包括利益	△564	620
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△626	512
少数株主に係る四半期包括利益	62	107

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

## 【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（平成22年4月1日～平成22年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円 未満切捨)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書計上額 (注)2
	電力機器事業	ビーム・真空 応用装置事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,345	3,747	17,092	—	17,092
セグメント間の内部 売上高又は振替高	62	10	72	△ 72	—
計	13,407	3,757	17,165	△ 72	17,092
セグメント利益	737	209	947	△ 545	402

- (注)1. セグメント利益の調整額△545百万円には、セグメント間取引消去0百万円、全社費用△546百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間（平成23年4月1日～平成23年6月30日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円 未満切捨)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	電力機器 事業	ビーム・真空 応用事業	新エネルギー ・環境事業	ライフサイクル・ エンジニアリング 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	11,894	5,211	1,124	3,788	22,018	—	22,018
セグメント間の内部 売上高又は振替高	104	21	4	—	130	△ 130	—
計	11,998	5,233	1,129	3,788	22,148	△ 130	22,018
セグメント利益	482	411	△ 413	564	1,044	△ 171	873

- (注)1. セグメント利益の調整額△171百万円には、セグメント間取引消去2百万円、全社費用△174百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない売上原価及び一般管理費であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間から、新中長期計画「ビジョン2015」の策定に伴う事業構造の再構築のため、報告セグメントの区分表示を「電力機器事業」「ビーム・真空応用装置事業」の2つの事業セグメントから、「電力機器事業」「ビーム・真空応用事業」「新エネルギー・環境事業」「ライフサイクル・エンジニアリング事業」の4つの事業セグメントに変更しています。

当連結会計年度の対応する四半期連結累計期間について、変更前の区分表示により作成した報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報は、以下の通りです。

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書計上額 (注)2
	電力機器事業	ビーム真空 応用装置事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,761	6,256	22,018	—	22,018
セグメント間の内部 売上高又は振替高	108	21	130	△ 130	—
計	15,870	6,278	22,148	△ 130	22,018
セグメント利益	<u>571</u>	862	<u>1,434</u>	△ 560	<u>873</u>

- (注)1. セグメント利益の調整額△560百万円には、セグメント間取引消去2百万円、全社費用△563百万円が含まれております。  
全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (5)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1)海外売上高

(単位：百万円未満切捨)

区 分	前年同四半期 (平成22年4月～平成22年6月)		当四半期 (平成23年4月～平成23年6月)	
	金額	連結売上高に 占める割合%	金額	連結売上高に 占める割合%
海外売上高				
アジア	5,898	34.5	7,820	35.5
その他	92	0.5	1,920	8.7
合計	5,990	35.0	9,740	44.2

## (2)所在地別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間(平成22年4月1日～平成22年6月30日)

(単位：百万円 未満切捨)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	アジア	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,171	3,916	5	17,092	—	17,092
セグメント間の内部 売上高又は振替高	664	177	27	868	△ 868	—
計	13,835	4,093	32	17,961	△ 868	17,092
セグメント利益	216	727	△ 4	940	△ 538	402

当第1四半期連結累計期間(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(単位：百万円 未満切捨)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	アジア	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	16,611	5,356	50	22,018	—	22,018
セグメント間の内部 売上高又は振替高	754	377	73	1,205	△ 1,205	—
計	17,365	5,734	123	23,224	△ 1,205	22,018
セグメント利益	270	738	5	1,014	△ 140	873

(訂正前)



## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月22日

上場取引所 東大

上場会社名 日新電機

コード番号 6641 URL <http://nissin.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小畑 英明

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 舌間 修平

TEL 075-864-8315

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	22,018	28.8	928	95.0	1,048	94.0	640	325.1
23年3月期第1四半期	17,092	7.2	476	—	540	—	150	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 665百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △520百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	5.99	5.99
23年3月期第1四半期	1.41	1.41

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	104,829	57,586	52.7
23年3月期	109,409	57,451	50.5

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 55,207百万円 23年3月期 55,199百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	3.00	—	6.00	9.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	4.00	—	5.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	45,000	16.6	1,200	△24.8	1,000	△41.3	500	△37.3	4.68
通期	105,000	16.1	8,200	9.8	8,000	6.5	4,800	6.0	44.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(注)詳細は、添付資料P.2をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.2をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当します。  
詳細は、添付資料P.2をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	107,832,445 株	23年3月期	107,832,445 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	959,349 株	23年3月期	1,019,349 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	106,833,096 株	23年3月期1Q	106,721,844 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)	連結経営成績に関する定性的情報	2
(2)	連結財政状態に関する定性的情報	2
(3)	連結業績予想に関する定性的情報	2
2.	サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1)	当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2)	四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3.	四半期連結財務諸表	4
(1)	四半期連結貸借対照表	4
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3)	継続企業の前提に関する注記	8
(4)	セグメント情報等	8
(5)	株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4.	補足情報	10
(1)	海外売上高	10
(2)	所在地別セグメント情報	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期（平成23年4月1日～平成23年6月30日）の売上高は、経営環境が厳しい状況にある中、グループをあげて拡販に努めました結果、前年同期に比べ4,925百万円増加し22,018百万円となりました。報告セグメント別内訳では、電力機器事業の売上高は11,894百万円、ビーム・真空応用事業の売上高は5,211百万円、新エネルギー・環境事業の売上高は1,124百万円、ライフサイクル・エンジニアリング事業の売上高は3,788百万円となりました。

経常利益は、売上高の増加に加え、企業体質の改革・強化を推進し、コストダウンなど当社グループをあげて収益向上に努めました結果、前年同期に比べ507百万円増加し、1,048百万円となりました。

特別損益項目はなく、少数株主利益及び法人税等調整後の四半期純利益は、前年同期に比べ489百万円増加し、640百万円となりました。

なお、当社の業績は、官公庁向け及び一般民需案件とともに第4四半期に売上が集中する傾向があるため、四半期別の業績には季節的変動があります。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産の部は、当第1四半期末で104,829百万円となり前連結会計年度末に比べ4,580百万円減少しました。これは主として、現金及び預金の減少、及び受取手形及び売掛金の減少によるものです。

負債の部は、当第1四半期末で47,243百万円となり前連結会計年度末に比べ4,715百万円減少しました。これは主として、支払手形及び買掛金の減少、及び未払法人税等の減少によるものです。

純資産の部は、当第1四半期末で57,586百万円となり前連結会計年度末に比べ135百万円増加しました。これは主として、利益剰余金の増加、及び為替換算調整勘定の増加によるものです。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、前回公表値（平成23年5月11日公表）を修正しておりません。また、通期の業績予想につきましても、前回公表値を修正しておりません。

（注）上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は予想と異なる可能性があります。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、従来、決算日が12月31日であった日新電機タイ株式会社他3社については、当第1四半期連結会計期間より決算日を3月31日に変更しています。

また、日亜電機股份有限公司、日新電機（無錫）有限公司、日新（無錫）機電有限公司、北京宏達日新電機有限公司他13社の決算日は12月31日ですが、連結財務情報のより適正な開示を図るため、連結決算日において仮決算を実施した上で連結することに変更しています。

これらの変更により、当第1四半期連結累計期間は、平成23年4月1日から平成23年6月30日までの3ヶ月間を連結しています。なお、平成23年1月1日から平成23年3月31日までの3ヶ月間の損益60百万円を利益剰余金に計上しています。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### ①税金費用の計算

当社及び一部の連結子会社は、年間の税効果会計適用後の実効税率を見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて税金費用を計算しています。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### ①有形固定資産の減価償却の方法の変更

当社及び国内連結子会社は、従来、建物以外の有形固定資産の減価償却方法について定率法を採用してきましたが、当第1四半期連結会計期間より定額法に変更しています。

この変更は、設備の稼働率や補修費の発生を調査した結果、概ね安定的、平均的に推移していることからより適切な費用配分を行うため、また親会社である住友電気工業株式会社と会計方針を統一するとともに、当社グループにおいても今後一層のグローバル展開を進めていくなかで、在外連結子会社と会計方針の統一をはかることを目的とするものです。

この結果、従来の方法によった場合に比べ、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、85百万円増加しています。

②有形固定資産の耐用年数の変更

当社及び一部の国内連結子会社は、従来、機械装置の耐用年数を7年として減価償却を行ってきましたが、当第1四半期連結会計期間において、減価償却方法の変更を契機として、資産の利用状況等を調査し、耐用年数の妥当性について検討した結果、耐用年数を10年に見直し、将来にわたり変更しています。

この結果、従来の方法によった場合に比べ、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、11百万円増加しています。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,909	10,285
受取手形及び売掛金	33,048	28,305
有価証券	3,043	4,687
たな卸資産	26,004	27,206
その他	6,041	6,245
貸倒引当金	△366	△553
流動資産合計	80,680	76,175
固定資産		
有形固定資産	18,044	18,341
無形固定資産	1,867	1,777
投資その他の資産		
その他	9,153	8,945
貸倒引当金	△335	△410
投資その他の資産合計	8,817	8,535
固定資産合計	28,729	28,653
資産合計	109,409	104,829
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,757	18,050
短期借入金	5,247	5,477
未払費用	5,407	3,419
未払法人税等	1,638	328
前受金	9,038	8,326
賞与引当金	—	1,200
受注損失引当金	795	924
その他の引当金	927	864
その他	2,193	1,788
流動負債合計	45,006	40,381
固定負債		
長期借入金	351	270
退職給付引当金	3,554	3,583
環境対策引当金	2,204	2,204
その他	841	802
固定負債合計	6,951	6,861
負債合計	51,958	47,243

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,252	10,252
資本剰余金	6,664	6,676
利益剰余金	39,791	39,851
自己株式	△317	△299
株主資本合計	56,390	56,481
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	924	765
繰延ヘッジ損益	19	9
為替換算調整勘定	△2,134	△2,049
その他の包括利益累計額合計	△1,191	△1,273
新株予約権	16	11
少数株主持分	2,234	2,367
純資産合計	57,451	57,586
負債純資産合計	109,409	104,829

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	17,092	22,018
売上原価	12,184	16,090
売上総利益	4,908	5,927
販売費及び一般管理費	4,432	4,999
営業利益	476	928
営業外収益		
受取利息	12	19
受取配当金	41	52
償却債権取立益	—	68
その他の引当金戻入額	34	2
その他	66	78
営業外収益合計	155	221
営業外費用		
支払利息	64	58
その他	27	43
営業外費用合計	91	101
経常利益	540	1,048
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	221	—
特別損失合計	221	—
税金等調整前四半期純利益	318	1,048
法人税等	68	325
少数株主損益調整前四半期純利益	250	723
少数株主利益	99	82
四半期純利益	150	640

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	250	723
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△555	△158
繰延ヘッジ損益	△13	△9
為替換算調整勘定	△201	100
持分法適用会社に対する持分相当額	—	9
その他の包括利益合計	△770	△57
四半期包括利益	△520	665
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△583	557
少数株主に係る四半期包括利益	62	107

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

## 【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（平成22年4月1日～平成22年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円 未満切捨)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書計上額 (注)2
	電力機器事業	ビーム・真空 応用装置事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,345	3,747	17,092	—	17,092
セグメント間の内部 売上高又は振替高	62	10	72	△ 72	—
計	13,407	3,757	17,165	△ 72	17,092
セグメント利益	811	209	1,021	△ 545	476

- (注)1. セグメント利益の調整額△545百万円には、セグメント間取引消去0百万円、全社費用△546百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間（平成23年4月1日～平成23年6月30日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円 未満切捨)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	電力機器 事業	ビーム・真空 応用事業	新エネルギー ・環境事業	ライフサイクル・ エンジニアリング 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	11,894	5,211	1,124	3,788	22,018	—	22,018
セグメント間の内部 売上高又は振替高	104	21	4	—	130	△ 130	—
計	11,998	5,233	1,129	3,788	22,148	△ 130	22,018
セグメント利益	537	411	△ 413	564	1,100	△ 171	928

- (注)1. セグメント利益の調整額△171百万円には、セグメント間取引消去2百万円、全社費用△174百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない売上原価及び一般管理費であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間から、新中長期計画「ビジョン2015」の策定に伴う事業構造の再構築のため、報告セグメントの区分表示を「電力機器事業」「ビーム・真空応用装置事業」の2つの事業セグメントから、「電力機器事業」「ビーム・真空応用事業」「新エネルギー・環境事業」「ライフサイクル・エンジニアリング事業」の4つの事業セグメントに変更しています。

当連結会計年度の対応する四半期連結累計期間について、変更前の区分表示により作成した報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報は、以下の通りです。

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書計上額 (注)2
	電力機器事業	ビーム・真空 応用装置事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,761	6,256	22,018	—	22,018
セグメント間の内部 売上高又は振替高	108	21	130	△ 130	—
計	15,870	6,278	22,148	△ 130	22,018
セグメント利益	626	862	1,489	△ 560	928

- (注)1. セグメント利益の調整額△560百万円には、セグメント間取引消去2百万円、全社費用△563百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 海外売上高

(単位：百万円未満切捨)

区 分	前年同四半期 (平成22年4月～平成22年6月)		当四半期 (平成23年4月～平成23年6月)	
	金額	連結売上高に 占める割合%	金額	連結売上高に 占める割合%
海外売上高				
アジア	5,898	34.5	7,820	35.5
その他	92	0.5	1,920	8.7
合計	5,990	35.0	9,740	44.2

## (2) 所在地別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間（平成22年4月1日～平成22年6月30日） (単位：百万円 未満切捨)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	アジア	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,171	3,916	5	17,092	—	17,092
セグメント間の内部 売上高又は振替高	664	177	27	868	△ 868	—
計	13,835	4,093	32	17,961	△ 868	17,092
セグメント利益	290	727	△ 4	1,014	△ 538	476

当第1四半期連結累計期間（平成23年4月1日～平成23年6月30日） (単位：百万円 未満切捨)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	アジア	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	16,611	5,356	50	22,018	—	22,018
セグメント間の内部 売上高又は振替高	754	377	73	1,205	△ 1,205	—
計	17,365	5,734	123	23,224	△ 1,205	22,018
セグメント利益	325	738	5	1,069	△ 140	928